

# Intercultural exchanges at home

## 1 イベント概要

Zoom 上で、日本在住の大学生とドイツ語圏在住の大学生が気軽な感じで会話をする。

## 2 目的

・オンライン化でより容易にかつ大規模に国際交流が可能になったので、それを利用して、国境を超えた日本人学生とドイツ語圏学生のオンラインの交流を実現し、相互の理解を深め、そして何よりも多くの人に交流を楽しんでいただくため。

## 3 イベント詳細

<当日の流れ> 日本時間の 17-19 時で行う予定です。(時差 7 時間)

開会宣言 (5 分)

↓

今日の流れの説明 (5 分)

↓

Teil1 (30 分) :

↓

Teil2 (30 分) :

↓

休憩 (10 分)

↓

Teil3 (30 分) :

閉会 (10 分)

・基本はテーマのある日常会話で、ブレイクアウトセッション (5~6 人) に分かれて話してもらう。また、パートを三つ作り、パートごとにテーマとグループを変更する。

\*テーマは設定するが、それに必ずしも拘らなくていい。あくまで話のきっかけになればいい。(順不同)

テーマ :

- ① 夏休みの過ごし方
- ② 地元の話
- ③ 大学生活について

・各パートの最初に自己紹介とアイスブレイクを兼ねたゲーム (two truths one lie) を行う。  
内容：各々が自分に関して三つのことを話すのだが、そのうち一つは嘘であり、それを当てるといふもの。

・休憩時間には、みなさんにメインセッションに戻ってもらい、各国の都市の写真をスライドショーのような感じでみてもらう。(海外旅行に行けなくなった今、少しでもそれに近い体験をしてもらうため。)

・参加者の数としては 60 人を目安とする。

・使用言語縛りはなし。英語、ドイツ語、日本語どれでもいい。ただ、事前に言語レベルを聞いておきそれを考慮してグループ分けをする。

・各グループにおける会話のリーダーとなってくれる人を設定する。

(リーダーとは言っていますが、それほど大きな仕事があるわけではありません。)